



# 本巣市 議会だより

第20号

## contents

- 9月議会開かれる……………P. 2
- 定例会で決まったこと……………P. 4
- 7議員が一般質問に立つ……………P. 6
- 委員会活動……………P.10
- 議会改革について……………P.13
- 前本巣市長(旧糸貫町長)インタビュー…P.14



▲栽培が増えつつある新品種「早秋」

●9月議会開かれる●

# 9月議会開かれる

9月9日～26日、平成20年 第3回議会定例会を開き、  
条例の一部改正10件、規則改正1件、補正予算5件、決算認定1件、その他4件を  
審議・決定しました。



議長あいさつ

議長 後藤 壽太郎

議長就任に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

今回の定例会におきまして、議員各位多数のご推挙により、議長にご選任いただきました。

誠に光栄に存じますとともに、責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

さて、景気が後退する中、本市を取り巻く社会経済情勢は合併後も刻々と変化しており、市が進める屋井工業団地の企業誘致についても現状をよく見極め対応していく必要があります。

また、南北に長い本市において市民ニーズは地域ごとに異なるため、それぞれの地域に応じた施策を迅速かつ適切に講じ、市民の皆様にも納得いただける政治を目指していかなければならないと考えます。

もとより微力ではありますが、本市議会が市民の皆様の負託にこたえることができますよう、民主主義のルールにのっとり、粛々と議会運営にあたる所存でございますので、皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

## なめりかわ せいろう 7月に富山県滑川市議会と新潟県聖籠町議会の視察研修を受け入れました



聖籠町からは厚産業常任委員会委員8名が本市の農業施策などについて研修。



滑川市からは、産業厚生建設常任委員会委員8名が本市の公共交通について研修。

● 新議会構成 ●

## 新しい議会構成決まる

平成20年9月26日現在 ◎委員長 ○副委員長

議 長	後藤 壽太郎	副議長	中村 重光
-----	--------	-----	-------

(任期1年)

区 分	委 員		
議会運営委員会 (委員数5名)	◎ 鵜飼 静雄	○ 中村 重光	高橋 秀和
	安藤 重夫	道下 和茂	

(任期1年)

区 分	総務企画委員会(7名)	文教福祉委員会(7名)	産業建設委員会(7名)
委 員	◎ 高橋 秀和	◎ 安藤 重夫	◎ 道下 和茂
	○ 浅野 英彦	○ 白井 悦子	○ 高田 文一
	黒田 芳弘	舩渡 洋子	高橋 勝美
	若原 敏郎	村瀬 明義	中村 重光
	後藤 壽太郎	瀬川 治男	大熊和久子
	上谷 政明	大西徳三郎	遠山 利美
	戸部 弘	鵜飼 静雄	(欠 員)

区 分	委 員		
議会だより編集 特別委員会 (委員数5名)	◎ 高田 文一	○ 高橋 勝美	道下 和茂
	大西徳三郎	鵜飼 静雄	

もとす広域連合 議会議員 (議員数5名)	黒田 芳弘	高橋 勝美	大熊和久子
	大西徳三郎	鵜飼 静雄	

# 算など決まる

## ◎議決された議案

### ◎条例改正

- ・本巢市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市監査委員条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市特別職報酬等審議会条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市職員の給与に関する条例の一部改正(全員賛成)
- ・本巢市税条例の一部改正(賛成多数)
- ・本巢市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正(全員賛成)

### ◎決算認定

- ・19年度本巢市水道事業会計決算(全員賛成)

### ◎その他

- ・市道路線の認定及び廃止(全員賛成)  
糸貫・真正地内の市道認定及び廃止
- ・本巢市土地開発公社定款の変更(全員賛成)
- ・動産の買入(全員賛成)  
根尾診療所全身用X線CT装置購入
- ・本巢市議会会議規則の一部を改正する規則(全員賛成)
- ・本巢市監査委員の選任(賛成少数)

### ◎議会人事など

- ・議会議長辞職の許可(全員賛成)
- ・議会議長の選挙
- ・常任委員会委員の選任
- ・議会運営委員会委員の選任
- ・議会だより編集特別委員会委員辞職の許可(全員賛成)
- ・議会だより編集特別委員会委員の選任
- ・もとす広域連合議会議員の選挙



# 20年度補正予

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

## ◎ 一般会計補正予算 (第2号)

**4億3311万円追加補正 総額143億7393万円** (全員賛成)

### ◎ 歳入

**地方交付税** ----- 1億7094万3千円

交付税の決定に伴う増額

**繰入金** ----- △2億1519万7千円

減債基金繰入金 (△1億6519万7千円)

財政調整基金繰入金 (△5000万円)

**繰越金** ----- 3億9277万7千円

### ◎ 歳出

**減債基金積立金** ----- 2億3900万0千円

将来の公債費増に対応するための積立金

**農業用排水路整備事業** ----- 2555万0千円

排水路改良事業等

**西部連絡道路整備事業** ----- 8300万0千円

主に本巢工区内 (川西～大和園) の歩道整備

**席田小学校管理費** ----- 1645万6千円

耐震化を図るための「耐震補強計画策定委託料」

及び「実施設計委託料」

## ◎ その他の補正予算 (いずれも全員賛成)

会 計 名		補 正 額
国民健康保険特別会計	事業勘定	2747万4千円
老人保健医療特別会計		1774万9千円
簡易水道特別会計		2090万5千円
水道事業会計	収益的収入	319万2千円
	収益的支出	319万2千円
	資本的収入	2052万0千円
	資本的支出	2283万8千円

●一般質問●



9月定例議会

# 7議員が一般質問に立つ



高田 文一 議員

**Q** 屋井工業団地の造成工事及び関連計画は

屋井工業団地の造成工事及び企業誘致の進捗状況と関連性のある東海環状自動車道西回りルートの計画は。

**A** 平成21年2月に造成工事を完了

藤原・市長

造成工事の進捗状況は予定どおりであり、平成21年2月下旬に引渡しが可能となる見込みです。企業誘致については、現在6社からの問合せがあります。今後とも積極的に誘致します。

東海環状自動車道については、平成19年12月に大垣市内で本工事起工式が行われたので、今後はIC単位で工事が進められると思います。

**Q** 木曾川水系連絡導水路の計画と安全性は

**A** 環境調査を公開し、地元で説明する

山田・産業建設部長

国土交通省から水資源機構に事業が承継され、連絡導水路の検討区域及び環境調査等が引き続き

行われています。

県では、河川環境に与える影響等を十分調査検討し、すべてを公開し県民に説明することを工事着工の前提としているので、今後県との連携を図っていきます。

**Q** 遊休施設等の対策は

遊休施設及び利用者が減少傾向にある施設対策は。

白木・教育長

学校給食センターの跡地計画のうち、建物については、老朽化、耐震性及び用途変更の困難から解体処分し、跡地については、有効な土地利用を検討します。

**A** うすずみバンガローについては、国の補助事業で整備しましたが、平成20年法改正により処分が出るようになったため、他の活用方法を検討したい。

山田・産業建設部長

**A** NEOさわやかセンターたかおについては、5年前に廃校舎を活用してトレーニング施設に転用しましたが利用者が減少しているのを見直しを検討したい。

白木・教育長

後期高齢者医療など、高齢者への負担増がますます押し付けられる



鵜飼 静雄 議員

**Q** 本巣保育園建設用地取得は早期に開始を

耐震上の問題もあつて、計画の繰り上げ実施が求められています。用地取得に早期に取りかかるべきでは。

**A** 財政計画をふまえて

藤原・市長

年間どれだけの財源を投入できるか検討中で、財政計画を踏まえて計画的に進めます。

**Q** 学校の耐震補強計画見直しは

**A** 2年前倒しで実施します

白木・教育長

24年度末までの計画を前倒しし、22年度末に補強工事を完了します。21年度に真桑小学校と席田小学校、22年度に外山小学校と色小学校、土貴野小学校東棟の工事を実施します。

**Q** 介護保険料・利用料の減免制度を

後期高齢者医療など、高齢者への負担増がますます押し付けられる

れています。そんななかだけに、介護保険にも減免制度が必要だと考えますが。

**A** 財政的に困難

藤原・市長

もとす広域連合や構成市町(本巣市、瑞穂市、北方町)で検討してきましたが、厚生労働省の3原則(保険料減免分への一般財源繰入の禁止)や、今後の費用負担増を考えると、財政的に困難です。

**Q** 燃油高騰による農家経営への影響調査を

食料自給率の低下、国際的な食糧危機、燃油高騰など、農業を取り巻く環境は悪化しています。当面、燃油高騰による影響調査を実施してはどうですか。

**A** 調査し状況把握します

山田・産業建設部長

本市では、花き、トマト、イチゴなどの施設園芸が盛んで、影響を心配しています。農家を抽出し、農産物生産費に係る燃油の調査を検討します。

### ● 一般質問 ●



若原 敏郎 議員

#### 防災計画は万全か

洪水ハザード・地震防災マップによると市南西部が危険と示されています。対策は。

#### ①洪水については

**Q** 豪雨・根尾川決壊時の市南西部の浸水区域の予想被害は  
**A** 避難世帯は2672

鷺見・総務部長

洪水ハザードマップによると、浸水深50センチ以上の浸水被害により避難を要するのは、2672世帯、9223人と想定しています。しかし、近年のゲリラ豪雨の場合は、浸水深が増し、被害も増大すると考えられます。

**Q** 犀川とその支流の政田川の  
改修の進捗状況は

**A** 改修には時間が必要

山田・産業建設部長

県によると犀川の改修にはまだ時間が必要ですが、家屋等の浸水被害については部分的な対応を検討していきたいとのこと。

政田川は県道岐阜関ヶ原線下

流を県単河川局部改良にて改修事業を行っています。

**Q** 一次避難所から避難所までの  
経路を移動可能か

**A** 警察と消防と連携して対応

鷺見・総務部長

気象情報・洪水情報に注視しながら、防災行政無線等を活用し、出来るだけ早い時期に的確な情報提供を行い、警察・消防と連携し、より安全に避難できるように努めます。

②地震については

**Q** 個人住居の耐震診断・耐震補強

**A** 21件が耐震診断

山田・産業建設部長

耐震診断の実施実績は平成19年度までに21件で、耐震補強の実績は1件でした。耐震性が十分とされる住宅は約40%あります。  
今年度からは、無料で耐震診断を実施しています。



船渡 洋子 議員

#### ① 体調不良児対応型の保育を

子育てと就労の両立で悩む保護者にとって病後児保育は大きな支援策ですが、岐阜市内にて、病後児保育に取り組んでいた病院がやめていくという現実の中で、通い慣れている保育園での、体調不良児保育が今後必要となってくると思えます。

**A** 単独では困難

藤原・市長

本東市での人口規模等を考慮した場合、利用者数の面からも、本東市の保育所において単独での病児・病後児保育は難しく、近隣市町の賛同も得て、広域連携で進めていくしかないと考えています。

#### ② 「地球環境問題」の市の

取り組みは

地球の危機を救うのは、一人ひとりの行動からと思います。温暖化防止は、家庭、オフィス、学校など、自治体あげての地道な取り組みが大切です。市民が身近な生活現

場でできる、具体的な「市民活動計画」を確立し、実践していくことが次代の要請と思われれます。

**A** レジ袋の有料化を実施

藤原・市長

市民レベルでレジ袋を削減し、二酸化炭素を抑制するためレジ袋の有料化を11月1日から実施する予定です。

市民一人ひとりが、日常の生活の中で少し気を配って実践すれば、その積み重ねが大きな力となり、地球環境問題の深刻化を防ぐ力となるということで、これからも市民の皆様の協力をお願いしていきたいと考えています。



● 一般質問 ●



9月定例議会

# 7議員が一般質問に立つ



浅野 英彦 議員

**Q** 文殊団地跡地について  
現在の状況は

無償譲渡を受けた場合、市民農園のような形で、市民が管理するようにはできませんか。

**A** 無償譲渡は撤回

高田・企画部長

19年12月に公共的施設利用を条件に、無償譲渡の申し入れがありました。その後、政府出資に係る不要財産の処分が法的に厳格化されていくなかで、跡地処分は売却の方針に転換されたため、無償譲渡の申し入れは撤回され、検討の必要はなくなりました。

**Q** 各種審議会等の  
持ち方について

各種審議会等において、充実した議論をしていただくため、開催回数が予算の制限を受けられないように年報酬にすることを考えは。

**A** 状況に応じ、補正します

鷺見・総務部長

日額で定め開催予定により当日

**Q** 各種団体等の意見を聞く  
機関の立ち上げは

初予算に計上します。開催状況に応じ予算が不足するようであれば、補正予算などで対応します。

**A** 市政総点検チームで集約・分析

藤原・市長

各種団体・自治会座談会や企業懇談会を開催し、市政全般に関し意見をいただいています。新たな機関を立ち上げるのではなく、今後とも意見を聞きながら、本巢市政総点検チームで集約と分析を行い、既存の行政改革推進委員会への諮問や市民へのパブリックコメントの実施により、より広く市民の声を市政に反映していきたい。



高橋 秀和 議員

**Q** 公共工事後の  
アフターについて

工事完成後に、会社が倒産等をした時のアフターはどうなりますか。また、今後の対応として入札参加資格の見直しが必要では。

**A** 総合評価落札方式の  
拡大に努める

小野・副市長

「工事目的物にかしがあるときは、受注業者に対して相当の期間を定めて補修を請求することができる」となっています。受注者が工事完了後に倒産すれば、契約条項の履行が出来ない状態になります。市としては、新経営事項審査を活用していきたい。

**Q** 除雪について

除雪を行う業者が減ってきています。課題もありますが今後の対応は。

**A** 課題の改善に向けて努力

小野・副市長

委託業者の減や機械の維持管

理に費用がかかる。除雪がない時の補償などの課題が出ています。県の動向を見ながら対応します。

**Q** 第3次産業の取り組みについて

森林の環境整備事業が必要と考えますが、山林、林道の整備の取り組みはどうしますか。

**A** 取り組みを強化したい

藤原・市長

現在は、災害時の整備に経費の助成や、流木災害の防止などに助成をしています。国、県の事業も検討し取り組みを強化したい。林道は、事業の進捗状況が悪いのでこれからも国、県の支援を得ながら整備を進めます。

**Q** 農業と漁業を

市の観光に生かせないか  
市の観光振興につながるよう、観光関係者、農林業関係者への連携の取り組みを支援していきたい

藤原・市長



● 一般質問 ●



黒田 芳弘 議員

**Q** 淡墨桜保護の協力を  
淡墨桜を永遠に守るため、協  
力を徴収を取り入れては。

**A** 関係機関と連携し検討

杉山・教委事務局長

「ふるさと」ともつ応援寄付金」  
に桜の保護も含まれています。状  
況をみながら検討します。

**Q** 宗次郎コンサートの方向性は

・魅力がPRできていない  
・オカリナが浸透していない  
・費用対効果を発揮していない

**A** 実情を把握し  
十分検討します

藤原・市長

**Q** NEO桜交流ランドの  
運営改善と減収対策は

プロによる現状分析と検証、  
意識改革の遂行を。

**A** 7月より新たに運営会議を立  
ち上げ、取り組んでいます。ま  
た地域振興アドバイザー派遣

事業により専門家の指導のも  
と運営改善に努めます

小野・副市長

**Q** 一過性で無駄な投資とならな  
いよう、効果が発揮できる「う  
すずみ活性化イベント」を

「うすずみ活性化イベント」を

**A** マスコミを通じてPRを積  
極的に図り、集客増に繋が  
るよう努めます

山田・産業建設部長

**Q** 市民の関心が高い斎場その後は

利便性が悪く全市域で利用さ  
れない揖斐広域へ4億もの投資  
は反対です。一律補助が一番公  
平ではないでしょうか。根尾地  
域は、一つに統一した小規模な  
斎場が望ましいと思います。

**A** 広域で対応するという方針  
を踏まえ、提示された利用  
方法や負担金等の具体的条  
件をよく相談しながら事業  
の推進に努めます

藤原・市長

議 会 議 員 活 動 日 誌

日時	場所	内容
8月7日(木)		議会運営委員会
8月11日(月)		議会改革検討委員会
8月22日(金)		文教福祉委員会協議会
8月26日(火)		議会改革検討委員会
9月2日(火)		議会運営委員会
9月9日(火)		議会運営委員会
9月10日(水)		議会全員協議会
9月16日(火)		定例会開会
9月17日(水)		議会だより編集特別委員会
9月18日(木)		総務企画委員会
9月19日(金)	真正分庁舎	文教福祉委員会
9月22日(月)	糸貫分庁舎	産業建設委員会
9月24日(水)		議会改革検討委員会
9月25日(木)		議会運営委員会
9月26日(金)		全員協議会
10月1日(水)		定例会閉会
10月6日(月)		議会改革検討委員会
10月10日(金)		議会だより編集特別委員会
10月22日(水)	羽島市文化センター	中濃十市議会議長会議員研修会

## 委員会活動

### 総務企画

#### 委員会

9月18日(木)

#### 審査付託案件

1. 認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
2. 監査委員条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
3. 市の公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
4. 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
5. 議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
6. 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
7. 特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
8. 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成
9. 税条例の一部を改正する条例 \_\_\_\_\_ 全員賛成

#### 協議案件

10. 一般会計補正予算(第2号)(関係部分協議)
- ◎ まちづくり、養成講座委託料はどのように使われるのか。
- Ⓐ NPOに要請し、1日6時間を2回開催の予定です。

#### 議会関係

##### 議会改革について

- ・ 議員定数等について協議

#### その他

- ◎ 借地や遊休地(市有地)の見直しをしたらどうか。
- Ⓐ 財政が厳しい中、検討していきます。
- ◎ 年金天引きの周知徹底に特段の配慮を。
- Ⓐ そのようにしていきます。



## 委員会活動

### 文教福祉 委員会

9月19日(金)

#### 協議案件

##### 1. 一般会計補正予算(第2号)(関係部分協議)

◎ 本巣保育園、本巣西保育園の統合整備計画は

▲ 財政計画の中で位置付け、早急に整備していきます。

◎ (株)岐阜フットボールクラブに対する支援(200万円)はどこで決定されたのか。

▲ 岐阜県及び県内市町村がFC岐阜支援連絡協議会を設置し、出資を決定。

◎ 給食の内容(量、品数)について保護者の不満があるが、9月以降改善されたのか。

▲ 量、品数については以前と同じように改善しています。

##### 2. 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

##### 3. 老人保険医療特別会計補正予算(第1号)

##### 4. 斎場について(揖斐広域斎場の利用について)

揖斐広域斎場を利用する場合には、揖斐郡で組織する揖斐広域連合に加入することになり、加入負担金等で約4億円、毎年の維持管理費約880万円が必要となり、利用については火葬場のみであるとの条件が提示されました。このことについて委員会で協議を行いました。

・セレモニーホールが利用できなければ、多額の経費を出す意味がない。市民が他市町の火葬場を利用する場合に、補助金で対応したほうがよいのでは。

・北部地域では自宅か公民館で葬儀を行うことが多い。火葬場は必要。

・揖斐広域連合に金額について交渉し安くできないのか。この条件では見合わせたほうがよい。

◎ 揖斐広域連合にはいつまでに回答しなければいけないのか。

▲ 特にいつまでという期限はありません。結論がでなければ来年以降に回答することになります。

##### 5. リサイクルセンター

大野町と共同で山口地内にリサイクルセンター建設を進める計画について協議を行いました。

◎ 山口自治会には納得してもらっているのか。

▲ 地元説明会を実施予定しています。

##### 6. 動産の買入れについて

根尾診療所の全身X線CT装置の購入について説明がありました。

#### 議会関係

##### 議会改革について

・議員定数等について協議

#### 現地視察

小、中学校の耐震工事現場及び工事予定箇所について視察しました。



▲真正中学校校舎耐震工事現場視察

## 委員会活動

### 産業建設 委員会 9月22日(月)

#### 審査付託案件

1.市道路線の認定及び廃止について \_\_\_\_\_ 賛成多数

- ◎ 狭小、行き止まりの道路もあるが、市道の認定基準は。
- ▲ 合併時、各町村道をそのまま移行し現在に至っています。

2.19年度水道事業会計決算 \_\_\_\_\_ 全員賛成

- ◎ 未納金約1200万円があるが対策は。
- ▲ 給水停止の処分も行なっています。

#### 協議案件

3.一般会計補正予算(第2号)(関係部分協議)

- ◎ 地域振興アドバイザー事業について実施時期は。
- ▲ 第1回を8月22日に実施、今後は9月以降に予定しています。

4.簡易水道特別会計補正予算(第2号)

- ◎ 宝珠ハイツの水道について経緯は。
- ▲ S55年、民間より本巢町へ。施工後28年が経過しています。

5.水道事業会計補正予算(第2号)



#### 議会関係

議会改革について

- ・議員定数等について協議

#### その他

- ◎ 屋井工業団地の供用開始後、多量の水の使用が予想されるが現在の浄水場が枯渇する心配はないか。
- ▲ 500m以上離れており問題はないと考えます。
- ◎ 現在中止となっている大井～能郷林道は、災害時の迂回路として重要と考えるが。
- ▲ 現在R157号しかなく、重要と考えます。
- ◎ 工事請負業者の技術者配置、施工体制等の違反に対して指導、ペナルティは。
- ▲ 厳しく指導し、悪質なものについては、行政処分をします。
- ◎ 地域の経済活性、地元雇用の観点から市内企業の資材優先使用の指導は。
- ▲ 徹底はしていません。今後指導します。

#### 現地視察

市道路線の認定、廃止箇所(糸貫、真正地域)などを視察しました。



▲国道157道路改良工事(根尾門脇地内)現場視察

## 議会改革について

### 議会改革 検討委員会

#### 議会改革について協議をすすめています

市議会は、議会改革検討委員会を設置し、市民の負託に応える議会をめざし、12月定例会までに、次の内容について議会改革の検討を進めます。

#### 1. 全般に関すること

##### ① 議員定数について

現在の議員定数21人が妥当か  
※法定上限数26人。

##### ② 議会経費について

- ・ 議員報酬(月27万円) 費用弁償(日2千円) について  
\* 費用弁償とは、職務の遂行に要した交通費などの経費。
- ・ 政務調査費(月2万円)  
\* 議員の政策調査・研究等の活動に支給されるもの。

#### 2. 情報公開・広報に関すること

##### ① 公的な会議の公開・傍聴の許可

##### ② 市民への議会報告会の開催

##### ③ 政務調査費の公開



#### 3. これまでの委員会での検討経過(結果)

委員会開催数 7回(10月1日現在)

- ・ 議員定数や議会経費について優先的に検討を進めることを決定。
- ・ 議員定数、議員報酬について東海地区の類似市の資料をもとに協議した。
- ・ 議会だよりに検討内容等を掲載し、市民からの意見を聞くこととした。

これらの課題について市民の皆様のご意見をお寄せください。

市議会事務局まで

TEL 0581-34-5027 FAX 0581-34-5037

E-mail: gikai@city.motosu.lg.jp

●この人に聞く●

interview

●インタビュー

# 内藤 前本巢市長

## (旧糸貫町長)に聞く



前本巢市長 (旧糸貫町長) **内藤 正行氏**

内藤氏 略歴  
 昭和34年 岐阜県職員  
 平成 8年 糸貫町長就任  
 (平成14年 本巢町・真正町・糸貫町・根尾村  
 合併協議会長就任)  
 平成16年 本巢市長就任

合併して4年がたちますが、旧町村長に合併後の本巢市についてお話をお聞きしています。今回で最終回となりますが、今年3月まで本巢市長として市政に携われました内藤正行氏にお話をお聞きしました。

旧糸貫町長、本巢市長時代に市民の皆様、議員の皆様のご指導、ご協力をいただき、それぞれ進めさせていただきましたことに感謝を申し上げます。

また、藤原新体制となり、議員の皆様と一体となって新市長の市政が順調に進んでいることに対して、前任者として感謝を申し上げます。

### ○一番の思い出は

何十年に1回、半世紀に1回という市町村合併の波が押し寄せ、合併に向かっ住民の皆さんの意見をいかに集約していくかということに重点を置き、取り組ませていただき結果的に合併することができた。ただ本巢郡を1本化できなかったのは残念ではある。

### ○行政に望むこと、議会に望むことは

きびしい経済情勢や道州制の問題もあるが合併特例債も利用し、きめ細かい地域の施策を進めてほしい。議員は市

民の代表であるため、行政のチェックも重要であるが、議会で議決したことに対しては執行部と意思疎通を図りながら協力して進めていただきたい。

### ○北部地域について

合併協議の際、山間部と一緒にすることについて異議を唱える方もみえたが「私たちは根尾の水で生きている。今は根尾の方々を守ってもらっているが、合併後は一緒に守って守り、水をいただくことになる」と説明し、北部の重要性についてご理解をいただいた。現在は市民の環境に対する意識も高まり、合併当時と考え方も変わってきているのではないかと。

### ○今後の本巢市について

道州制が今後進むと思われる。このことから、もう一度市町村合併があるのではないかと。このためスポーツ施設、屋外グラウンドなど、大型施設の建設については十分協議し、近隣市町と連携して進

めていただきたい。

合併特例債もあと5年間利用できるため、地域づくり、地域福祉のために有効に使っていただきたい。

東海環状自動車道ができれば、名古屋方面から柿狩りや、根尾の観光地にも訪れる人が多くなるのではないかと期待している。

厳しい社会情勢であるため、市の施策について市民にとってはマイナスと思われることもあるかもしれないが、本巢市のより良い将来のため、市民の皆様には長い目で見ていただき、健全財政を維持しつつ長期安定市政を推進していくことにご理解とご協力をいただくことを願います。



議会だより編集特別委員会

◎高田文一 ○高橋勝美 鵜飼静雄 大西徳三郎 道下和茂